

2024年5月7日よりシャロームにっさい医院の院長となりました山下啓史と申します。生まれは九州熊本ですが、2007年より17年間埼玉県西部地域で医師として勤務して参りました。埼玉に来て5年間は坂戸市で暮らし、ここ2年間は東松山のシャローム病院で勤務し、今回このシャロームにっさい医院に導かれたことはこの地に何かのご縁を感じております。

前院長の糸川先生が築いてこられたしっかりとした土台の上に、新しい種も蒔きながら皆様の信頼を得られるように頑張っていきたいと思っております。長年の専門は消化器系のがん薬物療法や緩和医療という限られた狭い分野でしたが、今後は内科一般診療や消化器内視鏡を通して地域の皆様の医療に貢献したい所存です。新米院長で手際悪くご迷惑おかけすることも多々あるかと思いますが、シャロームにっさい医院がお互いに笑顔になれるような場所と一緒に育てて頂ければ幸いです。